報

告

示

〇特許法施行規則等の一部を改正する

省

令

省令 (経済産業四九)

〇商標法第四条第一項第二号の規定に

〇商標法第四条第一項第三号の規定に

の標章を指定した件(同一一三) 事務局から通知された世界観光機関

事務局から通知されたアンデス共同 基づき、世界知的所有権機関の国際

体の標章を指定した件

同

四四

0

公

告

〇商標法第四条第一項第三号の規定に

基づき、世界知的所有権機関の国際

章及び標章を指定した件

(経済産業一一二)

事務局から通知されたヨルダンの記

基づき、世界知的所有権機関の国際

1

官庁

諸 事

項

買収前の所有者等への売払い関係

目

次

(号 外)

特殊法人等

会社決算公告 会社その他 行旅死亡人関係

裁判所

 \bigcirc

破産、 免責、 再生関係

地方公共団体 独立行政法人国立文化財機構出品預 速道路株式会社都市計画事業関係 証書紛失に伴う証書の無効、 首都高

省

 \triangleright

0

令

) 〇経済産業省令第四十九号

案法(昭和三十四年法律第百二十三号)及び意匠法 特許法(昭和三十四年法律第百二十一号)第四十三条第五項の規定に基づき、並びに同法、実用新 特許法施行規則等の一部を改正する省令を定める。 (昭和三十四年法律第百二十五号)を実施するた

令和二年五月二十日

経済産業大臣

梶山

弘志

(特許法施行規則の一部改正)

特許法施行規則等の一部を改正する省令

〉第一条 特許法施行規則(昭和三十五年通商産業省令第十号)の一部を次のように改正する 対応するものを掲げていないものは、これを削る。 げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄に二重傍線を付した規定で改正後欄にこれに 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分は、これに順次対応する改正後欄に掲

(パリ条約による優先権等の主張	改正後	
すの主張の証明書	Δ.	
n n		
(パリ条約によ	改	
る優先権等	正	
の主張の	前	
の証明書		

第二十七条の三の三 略

第二十七条の三の三

略

特許法第四十三条第五項(同法第四十三

条の二第二項

(同法第四十三条の三第三項

2 条の二第二項 む。)の経済産業省令で定める場合は、 三条の三第三項において準用する場合を含 において準用する場合を含む。) 及び第四十 特許法第四十三条第五項(同法第四十三 (同法第四十三条の三第三項 次の 2

とおりとする。 削る

とおりとする 特許出願人が、大韓民国又は欧州特許

む。)の経済産業省令で定める場合は、

、次の

三条の三第三項において準用する場合を含 において準用する場合を含む。)及び第四十

第四十三条の二第一項の規定による優先 権の主張を伴う特許出願をした場合 許庁(以下 与に関する条約第四条に規定する欧州特 付与に関する条約の締約国 願に基づき特許法第四十三条第一項又は し出願に係る書類を提出した場合に限 以下この項において同じ。)にした出 「欧州特許庁」という。)に対 (欧州特許付

権を主張して欧州特許付与に関する条約 きパリ条約第四条D⑴の規定による優先 の基礎とされた出願と同一の出願に基づ 条の二第一項の規定による優先権の主張 特許法第四十三条第一項又は第四十三

削る